

# 各区だより

## 港区 みなの

### 2年越しの バス旅行を開催して

第5波、第6波と続いた新型コロナウイルスを潜め、行動制限が解除されていた7月7日、なごやかクラブ南陽は、2年越しのメロン狩り旅行を実施しました。バス2台、67名が参加しました。

学区老連の会員の高齢化が進み、参加者も減少するなか、12単位老人クラブ(全会員678名)中、9クラブから参加がありました。

一行は岡崎市の大樹寺へ。境内でまず目を引くのは3代將軍家光公が建立した



財の鐘楼です。よくお寺で見かけるのものは違い、大鐘は入母屋屋根の立派な建物に収められています。

ので、その心意気が感じとれます。

案内の方によれば、大樹寺は松平家8代、徳川將軍家14代の菩薩寺であるため、一般のお寺と違い檀家数が少なく、維持管理費の捻出が大変で、来年のNHK大河ドラマ「どうする家康」には大いに期待をしている、とのお話でした。

県指定文化財の鐘楼です。よくお寺で見かけるのものは違い、大鐘は入母屋屋根の立派な建物に収められています。

三門から総門(現大樹寺小学校南門)を通



して一直線に3キロメートル先の岡崎城が拝めるように、この間には視界を遮る建物がありません。岡崎市民の配慮によるも

り、17時には帰着することができ、ゆったりとした旅になりました。次回を楽しみにしています。(寺野 肇)

この後、蒲郡オレンジパークでの昼食。席に着いたら料理の横に半切りメロンがドーン。「食べられるかなあ」そんな心配は無用、参加者は旅慣れたものでバック、タッパーを持参していたのでした。

食後、マイクロバスで園内の温室ハウスに到着。自分の納得できるメロンを各々1個収穫し、今日の目的はほぼ完了。後はお土産屋さんへ寄り、

## 南区 みなみ

### 明治朗朗クラブの 活動紹介

に会員として150名が活動しました。

教養活動として、交通安全の集いや自転車の乗り方、防火、防災、生活安全等の講義、講習に会員60名ほどが出席してきました。

町の美化活動として、会員100名ほどが駅の周りや公園、道路を清掃し、草の根駆除を行ってまいりました。

社会活動として、150名ほどが懇親旅行や研修旅行を楽しんでまいりました。

明治朗朗クラブとして年間延200名ほど参加協力してきました。これらの活動を通じて、まだまだ元気で、活躍していただけの会員の方も大勢おられるのだなと実感しました。コロナ禍が明けけることを願っています。(橋本 博之)



毎年、明治朗朗クラブは、市老連(3行事)や区老連(6行事)の行事に参加し、3行事を主催してきましたが、ここ2〜3年の間は、コロナ禍で思うように活動ができませんので、これまでのものを紹介いたします。

区老連総会にはそれぞれに役員が出席してきました。

健康活動として、スポーツ大会(カローリングやグラウンドゴルフ、ペタンク、ニュースポーツ)、スポーツ研修会、秋の運動会にも選手として5〜50名ほどが参加してきました。

福祉活動として、区民祭や老人福祉大会、さわやかウォーク、趣味の作品展、夏祭り、文化祭(ともに明治学区)、明朗福祉大会(平成30年は57回目でした)

